

川口市のコロナワクチン接種促進戦略（確定版）

2021年5月26日

衆議院議員 新藤義孝

○基本的な考え方

コロナのワクチン接種費用については、従来のワクチン接種対策費負担金（2,070円/回など）に加え、5/24（火）に緊急包括支援交付金を活用した追加支援策（週100回以上一定期間接種した診療所+2,000円/回など）が発表されたところ。

川口市では、ワクチン接種計画の前倒しをするため、ワクチン接種体制確保事業を活用した上乗せ補助が可能であるため、国の支援策も活用しながらきめ細かい支援策を講じることとする。（いずれも市の負担はない）

○診療所に対する独自支援策

国の追加支援策は、回数をこなす診療所を支援する仕組みになっていることから、このスキームを活用しつつ、川口市独自の支援を行い、回数をこなせない診療所でも倍増の4,000円/回、回数をこなせる診療所は少なくとも5,000円/回（最大8,200円/回）を支援する仕組みとする。

	国の追加支援対象外	週100回以上	週150回以上
基本単価	2,070円/回	2,070円/回	2,070円/回
国の追加支援	なし	+2,000円/回	+3,000円/回
川口市独自支援(案)	+2,000円/回	+1,000円/回	+1,000円/回
合計	4,070円/回	5,070円/回	6,070円/回

※1 いずれの場合も、時間外は+730円/回、休日+2,130円/回の加算あり。

※2 1日50回以上のまとまった接種を医療機関（診療所含む）が行った場合は、国の追加支援として10万円/日（定額）が交付される。

○医療機関に対する支援

国の追加支援策では、病院に対して1日50回以上のまとまった接種を行った場合は、10万円/日（定額）を交付することとされている。さらに、休診日等に特別の体制を組んで1日50回以上の接種を行った場合、医師1人1時間当たり7,550円、看護師等1人1時間当たり2,760円を支援することとされている。

これらに加え、川口市独自支援として、医療機関における接種について、基本単価に加え、2,000円/回の支援を行い、病院における接種を加速することとする。